

Date: Thu, 29 Dec 2011 14:44:00 +0300

Subject: 自転車世界一周のご報告、タンザニアより

お世話になっています。自転車世界一周の周藤卓也です。なかなか報告を送ることができなくて申し訳ございません。アフリカ大陸を元気に自転車を漕いでいます。

現在、タンザニアのイリングにいます。もう少しでマラウイという場所です。今年始めのスペイン、セビーリャからモロッコよりアフリカ入りし、モーリタニア、セネガル、ガンビア、ギニアビサウ、ギニア、シエラレオネ、マリ、ブルキナファソ、ガーナ、トーゴ、ベナン、ナイジェリア、カメルーン、ガボン、コンゴと西アフリカから中央アフリカまでを走っていました。コンゴからDRコンゴ（旧ザイール）、アンゴラと南下を続けたかったのですが、DRコンゴが大統領選挙前ということビザの取得が難しく、諦めて飛行機を使いました。計画の段階からこうなるだろうと思っていたのですが、勢いよく南アフリカに向けて南下を続けていただけに残念でもあります。ケニアに渡ってからはウガンダ、ルワンダ、ブルンジと走りました。

モロッコからセネガルにかけてのサハラ砂漠は走りがいのある道でした。ここを南下すると常に追い風が吹いて、気持ちのよい走行になります。らくだもたくさん見ることができました。セネガルからはブラックアフリカ（黒人）の国になります。最初は緊張しましたが、肌の色が違うだけで後は変わりはありません。いらいらすることはありますが、だからと言って危険なわけでもなく、思っていたより安全なのがここまでのアフリカでした。アフリカにはたくさんのお子どもたちがいます。いつでも、その子どもたちの無邪気さに癒されていました。



ギニアの田舎



コンゴを走る



タンザニアのゾウ



ベナンの子ども

特に楽しかったのが、

ケボからボケまで、ギニアビサウとギニアの未舗装の小さな国境ルートはびっくりするほどアフリカでした- GIGAZINE

http://gigazine.net/news/20110523_guinea_bissau/

巨大樹とオカダがある西アフリカのシエラレオネ、内戦からの復興中のこの国で
明るい未来への可能性をみました- GIGAZIN

http://gigazine.net/news/20110604_freetown_okada/

旅人としては勧めたい、純粹で優しい人々に囲まれたナイジェリア旅行記- GIGAZIN

http://gigazine.net/news/20110903_nigeria-people/

前回のメール通りにインターネットメディア GIGAZIE で仕事をさせていただいています。やりたいことをやらせていただき、感謝の気持ちで いっぱいです。この仕事がきっかけで、いくつか別の仕事の話もいただき、実際にギニアの首都コナクリから電話で収録を行いました。

熱中スタジアム

http://www.nhk.or.jp/n-stadium/20thm/thm_cont02.html

やってきたことに結果ついてきて、その結果に新しい結果がついてきて、いい形で進んでいる気がします。100カ国 100000kmの目標も、73カ国 82000kmまでやって来ました。これも一つ一つの積み重ねであって、これからも少しずつ進めて行きます。ケニアからは改めて、南アフリカ、ケープタウンの喜望峰を目指

しています。

・使用報告

アフリカでは自炊する機会はほとんどなく、コッヘル類の活躍はあまりありません。宿でコーヒーや紅茶を沸かすことはあるので、マグカップを一番使っています。あとシャワーの後の吸水タオルも欠かせません。

このマグカップ、アウトドアに限らず湯飲みみたいに日常で使う一品という販売の方法はできませんか？自分は日本一周が終ってからは実生活でも、アウトドア用のステンレスカップを使っていましたし。毎日使うカップには愛着が出てきます。「贈答用とかにいかがでしょうか」とかありませんか。

・便利グッズ

→携帯ハンガー

1本の棒になって収納にも便利、軽量で頑丈な携帯用のハンガー、もしどこかにあれば自分は飛びつきます。

→LED スタンド

アフリカの宿の照明は暗かったりします。ですが、電源コンセントはあります。そこに電源コードをもったLEDスタンドで明かりを確保できないかと思いました。電池式のLEDスタンドはあるのですが電池がすぐなくなります。

地震に津波、台風の水害と今年の日本の惨状は胸が痛むばかりです。でも、改めて自分が日本人だと感じます。地震、台風、火山と古くから自然の脅威とともに生きてきました。でも、そこに、日本人としての心がある気がしてなりません。適わないものがあるからこそ慎ましく、何しても神様にしてしまうのもそうでしょう。旅ばかりしている自分ですが、いつしか自分も日本人として日本の力になりたいと願っています。

次のメールは南アフリカからを考えています。今年もお世話になりました。来年も引き続きよろしくお願いします。

周藤 卓也 / Shuto Takuya

tak@shuutak.com

shuutak@hotmail.com

Skype id = shuutak (050-5532-1503)

blog <http://shuutak.com/>

picture <http://shuutak.com/pipipiga/pipipiga.php?>

movie <http://www.youtube.com/shuutak>

自転車世界一周取材中、100 カ国、100,000km 走りたい！！
